

実施要領及び注意事項

1. 受付

- ① 日程表に記載されている集合時間には試合が出来る服装に着替えて大会本部で受付けを済ませてください。

2. 注意事項

- ① 遅刻は失格となります。2回目（当日の2試合目）以降の集合時間は大会本部で設定します。
- ② セットボールは、敗者持ち帰りとしします。

3. 試合の進行

- ① オーダーオブプレーをもって進行します。
- ② 次の試合に入る選手は大会本部でボールを受け取り、指定されたコートの中の試合が終了後、すぐにコートにお入りください。
- ③ 試合前のウォーミングアップはサービスのみとします。
- ④ 審判はセルフジャッジで行います。
- ⑤ 試合の結果は勝者が速やかに大会本部に報告してください。
- ⑥ セットブレイクを採用します。

4. リーグ戦の順位決定方法（JTA TENNIS RULEBOOK より）

ラウンドロビン（総当たりリーグ戦）方式における順位決定方法

ラウンドロビン方式における順位は、チームの勝率の高い方を上位とする。

- 1) 2者が同率になった場合は、互いの対戦結果（直接対決）の勝者。
- 2) 3チーム（者）が同率になった場合は、以下の要素で順位をつける
 - ① 合計の勝利試合数の多いチームが上位
 - ② ①が同じ場合、全試合での取得セット率（％）
 $\text{取得セットの合計数} \div \text{全試合のセット合計数} = \text{取得セット率}$
 - ③ ②が同じ場合、全試合での取得ゲーム率（％）
 $\text{取得ゲームの合計数} \div \text{全試合のゲーム合計数} = \text{取得ゲーム率}$
- 3) ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数はすべて0とする。（例：3セットマッチなら60,60）
- 4) けが等によるリタイアの場合は、勝者はリタイアの後、残りのゲームをすべて勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイアするまでに取得したゲーム数を記録する。（A対Bの3セットマッチで、Bが63,22のとき、けがでリタイアした場合、勝者はAでスコアは、366260と記録する。）

注）上記で決らない場合（同点）は、抽選とする。

5. 天候不順の場合

- ① 天候不順な場合も集合時間に間に合うような場所から電話で確認してください。
- ② 当日試合中止は、最初の試合開始予定時間から2時間以内に決定します。
- ③ 試合開始後の雨については、中断後1時間以内に延期を決定します。
- ④ 詳細については下記で確認してください。

テレホンサービス	当日、午前7時30分より	TEL 03-3310-4747
臨時電話	当日のみ、午前8時30分以降	TEL 090-2914-2581(有明)
		TEL 080-5677-2722(駒沢・昭和の森)
携帯URL	http://ttajitu.sblo.jp/	

6. 服装および用具

- ① プレーヤーは、コート面をいためたり汚したりするおそれのない、テニス専用シューズを履かなければならない。
- ② プレーヤーは、清潔で礼儀正しい習慣的に認められているテニスウェアを着用しなければならない。不適当と判定したレフェリーは、プレーヤーに着替えを命じることができる。
ここでいうテニスウェアとは、男子の場合、シャツとショーツ、女子の場合、ワンピースまたはシャツと、スカートまたはショーツとする。
セーター、カーディガン、ベスト類を着て試合をしてもよいが、ウオームアップ・スーツ等の着用はウオームアップ時に限定する。
試合中（ウオームアップも含む）、次のものは着用を禁ずる。
男女共通 T-シャツ、ランニングシャツ、ランニングパンツ、ジーンズ
*テニスシャツかT-シャツかの判定は、レフェリーが行う。
- ③ トーナメント主催者は、参加選手に平等であることを条件に、服装の形と色を規制することができる。ただし、これについては、あらかじめ開催要項に明記しておかなければならない。
- ④ 試合（ウオームアップも含む）およびそのトーナメントの公式行事における、プレーヤーの服装および用具につける表示物については、最新のJTAルールブックに準じる。
ここでは、トーナメントの公式行事を、開会式、閉会式、表彰式、レセプション（パーティ）および記者会見と定義する。
本項違反を隠すため、着衣類を裏返して着用したり、違反部分に粘着テープ等を貼ったりすることを禁ずる。
- ⑤ レフェリーは、自然的体力消耗の防止を目的としない限り、レフェリーが適当と判断したときは、本条②項に関する例外を認めることができる。
- ⑥ この条項に違反したプレーヤーは、チェアアンパイアまたはレフェリーにより、服装または用具の交換を命じられ、それに従わないプレーヤーは直ちに失格する。
- ⑦ 本条に関する判定の最終権限はレフェリーにある。チェアアンパイアは、プレーヤーが本条に違反しているかどうかを判定できない場合は、試合を開始させるまえに、レフェリーの判断を仰がなければならない。
- ⑧ プレーヤーが自身の服装に関して、規則上の適否が判断できない場合は、試合開始まえに、レフェリーの判断を仰がなければならない。